

「感想文」から

当日会場で多くの方から、感想文をお寄せいただいております。一部ではありますが、ご紹介させていただきます。

『各地域で様々な活動、事業をされていることを知り、大変参考になりました。』
(北海道ワーカーズコレクティブ連絡協議会・吉村八重子さん)

『すべてのことに感動しました。田淵先生の絶妙な司会に発信者の人達もスムーズに発言することができたのではないのでしょうか！
又、ワーコレ、NPO活動などなど草の根的活動をしている方々と出会うことができ、嬉しく思います。このシンポに出席していたすべての方に人のあたたかさを感じました。このような場所で発言できたことに感謝します。そして、準備を下さった方々全員にありがとうございました。』
(ケアワーカーズコープいちい・餌取順子さん)

『皆さんの話が多岐にわたり、しかし一つのテーマに沿っていると思いました。堀内さんのお話に始まり、色々な立場の人の話を聞くことで、今まで他人事のように思っていた世界が、案外近く、そして自分たちも参加できるということが分かり、よかったです。途中で聞いたゴスペルの皆さんもとてもよかったです。本日は沢山貴重な話が聞けて、ありがとうございました。』
(北星学園大学学生・松本美央さん)

『今日は、旭川のエ健太郎さんのご紹介で参加させていただきました。大学では“生涯学習の中の音楽・情報教育”を中心に学んでいます。その中で、まちづくりについて考える部分も多く、今日は様々な視点から貴重なお話を聞くことができました。ありがとうございました。』

(浅井学園大学学生・石澤恵美さん)

『堀内光子氏の講演を聞いて、国際的に活躍されて、とても力のある人だと思いました。人間らしい仕事、働き方を教えられました。各事業所からの発表を聞いていて、皆さんとても一所懸命がんばっている様子がよくわかり、協同作業をしていることがよくわかりました。』

(旭川市・北海道労協・工藤ひとみさん)

『高齢社会の高齢者自らの働き手としての役割はなにか。今日の市民、地域発の仕事おこしの話題の中から参考となる事柄に出会えたことに元気付けられました。私自身、個人事業者として、高齢者仲間からの発信が得られる団体・協議会が活躍されていることが力強く思いました。』

(北広島市・北海道高齢協・佐藤静雄さん)

『トークの内容としては感銘できる話が聞けてよかったです。当初の目的は違っていても実施していくうちに目的になくなっていくという話がきけて、次の仕事にはりが出てきた気がします。』

(旭川市北海道高齢協・宮西孝一さん)

『北海道 560 万人の雇用と高齢化社会の問題を考えていたので、充分示唆に富んだ情報を得ました。』

(札幌市・佐藤潤一郎さん)

『まず一番印象に残ったのは、皆さんなんて積極的で元気なんだろうかということです。楽しくまちづくりをするということは当たり前のことなのに、とても大切なんだと改めて思いました。「まちづくり・仕事おこし」と一言にいてもたくさんの種類・方法があり、勉強になりました』

(北海道教育大旭川校学生・田村真奈海さん)

『同じような思いで活動している、他団体の方々を知ることができてよかったと思います。本来地域で必要とされる、私たちのような事業がもっとし易くまたアンペイドの部分も保障されるようなしくみ、支援体制が望まれます。活動を続けながら、このあたりを発信していきたいと思います。』

(札幌市・子育て支援ワーカーズ プチトマト・佐々木節子さん)

『大変面白かったです。1年ほど働いているNPO法人の運営の仕方に非常にギモンをもってまして、やめることにしました。このお話を聞いて、改めて、働く人が自由に意見を言えて、運営のミッションを共有できること、お金の使い方をオープンにすることの大事さを確認できました。ILOの方のお話まで聞けるとは、大変ありがたかったです。ゴスペルも楽しかったです。』

(江別市・木村直子さん)

『手話通訳の方々、最初から最後まで通訳して頂き、本当にありがとうございました。むずかしい部分もありましたが、それぞれの方が地域で活躍されていると思いました。私も作業所でがんばりたいと思います。』

(旭川市・いちご作業所・林恒子さん)

『介護支援、家事支援他、サービスを受ける側より、支援をさせていただくことが、高齢者といえどもできるだけ参加することにより、生きがいを得ることにつながると云えます。後期高齢者といわれる方々の中にもまだまだ社会参加できる力のある方、又、人の役に立ちたい方が少なくないはずで。第二、第三の現役世代として、これらの方々に働く場と夢をもっといただきたいと考えます。支援事業として、ニーズの把握は欠かせませんが、皆様のお話にありますように、初期に於けるニーズの拡大と支援者増員には努力が必要で、現在までに至ったご努力に敬意を表したいと思います。私もまだ72歳です。健康なうちは自分で元気に自立できるよう、社会に役立ちたいと思っています。』

(札幌市・ワーカーズコープ札幌・宮岸和子さん)

